

6 本時案

① 主眼

主題を考える場面で、気になった友の作品について3つの観点で分析しながら見て、見えてきたことや感じ取ったことを「主題決定カード」に記述したり友と共有したりすることを通して、3つの観点から見て何かに見立てればよいことに気付き、表してみたい気持ちや描画方法などを言葉やアイデアスケッチなどで表すことができる。

② 本時の評価規準

表してみたい気持ちや描画方法などを言葉やアイデアスケッチなどで表すことができる。

③ 展開

段階	学習活動	予想される生徒の反応(太字はキーワード)	◆学習内容 ◇教師の指導・援助	時間	備考
はじめ	1 学習課題を設定し、学習に見通しをもつ。	ア 抽象画で表せる気持ちはどのようなものがあるのだろう。	◇前時に続き主題を考えていくことを確認し、学習問題を掲示する。	5分	フラッシュカード 教師の参考例 主題決定ワークシート一部分(拡大) 主題決定ワークシート 生徒作品
		イ 「にじみ」は滝としか思い付かなかったが、友の表現からはどのような物が見えるだろう。	◇T生の前時の振り返りを紹介し、他の表現を見ることのよさを確認する。		
		ウ 3つの観点で分析し、 主題決定カード に書いていけばイメージが膨らみそうだな。	◇教師の参考例を用いながら主題決定ワークシートの使い方を説明し、学習課題を設定する。		
		学習課題：主題決定ワークシートに分析したことや感じ取ったことなどを記述し、記述したことを皆で共有したりしていこう。			
なか	2 鑑賞をしながら主題決定ワークシートに記入する。	エ Mさんのにじみの表現は宇宙に見える。青色や紺色のにじみの中に白色の小さいにじみをちりばめると星に見えるのだな。	◆気になる作品について主題決定ワークシートに記された項目に従い見て取ったことや感じ取ったことを記述する。	10分	フラッシュカード
		オ 画面全体を明度の低い色調でまとめ、所々にちりばめる小さなにじみの大きさを変えることで、星にも見えるし星雲にも見えるから、広大な宇宙の表現ができそうだな。	◇手が止まっている生徒には、色の形や模様などが何に見えるか、見えたものからどのような雰囲気が連想できるか問う。		
		カ Kさんのたたきによる表現でも宇宙を表すことができるが、激しさや星の爆発のような印象を受けるな。新たな見方が広がった。	◆主題決定ワークシートに書けたら、全体に発表し、感想を伝え合うよう声を掛け、見方や感じ方を共有したり広げたりする場を設定する。	5分	タブレット端末 テレビモニター
		キ 違う描画方法でも、使う道具や動かし方で同じような気持ちが表せるのだな。	◇別の描画方法について同じように分析し、主題決定ワークシートにまとめるよう声を掛ける。		
		ク 色の混ざり具合などから多様な物が見えてくようになった。	◇机間指導をしながら、見方や感じ方が広がってきている生徒に理由を問うて学びを価値付けていく。	10分	
		ケ 元気、楽しいなど前向きな気持ちを表したいと思う。にじみで不安を表し、その上にたたきで激しさを表してみたい。	◆全体共有と場を設定する。 ◆主題を考える場を設定し、表してみたい気持ちと描画方法を、主題決定ワークシートに、アイデアスケッチや文字でまとめるよう声を掛ける。		
まとめ	4 本時の振り返りをし、次時に見通しをもつ。	コ 色のにじませ方や配置の工夫などによって見立てられるものの種類が増えたことで、主題を思い浮かべやすくなった。	◆今日の学習で見えてきた主題と見えるようになった理由や感想を振り返りとして書く場を設定する。	5分	タブレット端末 テレビモニター 主題設定カード 振り返りカード
		サ なんとなく主題が決まってきそうなので、次回は決められそうだな。	◇今日の学習の振り返りを数名の生徒に発表するよう促し、コやサのような感想を拾い、学びを価値付けるとともに、次時への意欲付けを行う。		